

入場料無料
チャリティコンサート

生駒ロータリークラブでは
生駒の子ども達の「学ぶ機会」を応援しています。

観月の夕べ

Evening of watching moon

仲秋の名月を「和」と「洋」のコラボレーションでお楽しみください

7年目の再会

美越 希 ピアノ

川崎 � 尺八 貴久

菊聖 公一

地歌演奏

海人

クロマチック
ハーモニカ奏者
〔ウエルカム演奏〕

西川 彩乃 チェロ



開催日時：2019年9月13日(金) 18:00～20:00 小雨決行

開催場所：往馬大社拝殿 生駒市壱分町1527-1 近鉄生駒線「壱分」駅下車 徒歩5分

入場料無料

当日はクルマでのご来場はご遠慮ください。公共交通機関でお越しください。混雑等により入場制限を行う場合がございます。予めご了承ください。

幼児・児童のご来場も大歓迎です。

District 2650
Rotary
生駒ロータリークラブ



主催/生駒ロータリークラブ
協力/往馬大社
後援/生駒市・生駒市教育委員会(予定)

ロータリークラブは生駒の子ども達の「学ぶ機会」を応援しています。
高校、大学、大学院で学ぶ学生の奨学金を様々な方法で提供する事で、地域や世界で活躍できる未来のリーダーを育てています。

クラブとロータリー財団は平和・紛争解決の分野における大学院留学と専門教育のための奨学金「ロータリー平和フェロー」を提供している他、学校のレベル(高校、大学、大学院)や専攻分野、国内・海外など様々で、奨学金の期間も、短期の語学研修から、1年間以上の海外留学までが対象です。奨学金の期間は1~4年にわたり、学位取得を含むものもあります。



2012年9月28日に開催した「観月の夕べ」

東日本大震災チャリティコンサートとして、往馬大社にて観月の夕べが開催されました。十五夜の月明りと篝火のもと、三味線や琴、尺八とチェロ、ピアノの奏でる幽玄な演奏に、会場に訪れた200名を超える大勢の皆さんも聴きほれていきました。最後に「ふるさと」や「赤とんぼ」を皆で合唱し、歌声は厳かな拝殿に静かに溶け込んでいくようでした。

美越 希 Mikoshi Nozomi (ピアノ)

相愛高等学校音楽科を経て、相愛大学音楽学部ピアノ科卒業。
中学生時にヤマハ講師資格を取得。
同高校・大学の卒業演奏会や、学長推薦での奈良県新人演奏会'09に出演。
入団審査やコンクールの伴奏、リサイタルでの共演も多く行う。
2014年尾高忠明氏指揮相愛大学西日本ツアーにピアニストとして参加。
これまでに吉川伸子、稻垣聰、奈良希愛の各氏に師事し、現在、相愛大学管弦打専属伴奏
ピアニスト。奈良・生駒両芸術協会会員。

西川 彩乃 Ayano Nishikawa (チェロ)

10歳よりチェロを始める。相愛高校音楽科を経て、学費全額免除の特別奨学生として相愛大学音楽学部を卒業。2003年、石川ミュージックアカデミーにてジャン・ワン氏、毛利伯郎氏の公開レッスン受講。
2005年、円光寺雅彦指揮、ソリストとして相愛オーケストラとサンサーンスコンセルトを共演。
2007年学内選考オーディションを経て、「アンサンブルの夕べ」にデュオで出演。
これを機に本格的にデュオ活動をスタートさせる。
2008年、西川千紘、彩乃デュオリサイタルを開く。
2009年、元ウィーンフィルチェリスト、アダルベルト・スコチッチ氏と共に演。
2010年、8月にピアニストで桐朋学園特任教授の田崎悦子氏と共に演。
2010年、3月～9月までTBS音楽番組「～音旅～聴まことにクラシック」に出演。
これまでに上田康雄、斎藤千秋、太田真実、斎藤建寛、秋津智承、林裕氏に師事。
現在は東京、大阪を拠点にブライダル専属チェリスト、アーティストのバック演奏、映画音源録音など、ジャンルを問わず幅広い活動を行っている。現在iTunesにてデジタルアルバム「スエーニア」「シーカレットマリッジ」を世界21カ国にリリースしている。

海人 kaito (クロマチックハーモニカ奏者)

響く音色 リズミカルなサウンド! 歌うように奏でる旋律の海人ワールド!
2006年より徳永生氏に師事。
2012年西日本ハーモニカコンテストジャズ・ポップス部門優勝。
2013年F.I.H日本ハーモニカコンテストジャズ・ポップス部門優勝デュオ部門アンサンブル部門優勝及び同大会の総合グランプリ受賞。2013年度日本一に輝く。
2014年グランプリ受賞記念CDアルバム【KAITO】をリリース。
2016年徳永生先生と行くグアムツアーにてクロマチックハーモニカシニアコンテストで審査員を務める。
現在、全国を通してクロマチックハーモニカ演奏活動

菊聖 公一 Kikusei Koichi (地歌演奏)

高校在学中に母の箏曲家中谷紫香より箏の手ほどきを受ける。
1977年入間国宝菊原初子(故人)に入門。
1979年菊原初子より「菊聖公一」の称号を授る。
1982年NHK邦楽新新人オーディション合格。奈良労音音楽祭入賞。
1986年「野川流三味線本手組歌」及び「古生田流箏組歌」全曲習得、両巻を授る。
1995年長谷(ながたに)検校記念第2回全国邦楽コンクールにおいて、最優秀長谷賞(グランプリ)を受賞。
1997年第9回古典の会 夢遊児歌(むーじか)(菊聖公一・菊武厚詞・三代星田一山)の演奏に対し、大阪文化祭賞奨励賞を受賞。
1998年東京国立劇場主催「明日をになう新進の邦楽邦舞鑑賞会」に出演。
1992年～2018年の間に計13回のリサイタルを関西及び東京にて開催。
全国各地で積極的な地歌演奏活動及び地歌指導を展開するなど、「地歌」という日本の伝統音楽の楽しさ・素晴しさを一人でも多くの方々に届けるべく邁進している。
稽古場／東京・金沢・大阪・奈良
紫香会 主宰 紫友会 所属 公益社団法人当道音楽会 副理事長
菊聖公一ホームページへひじりの音～ <http://hijirinooto.web.fc2.com/>

川崎 貴久 Takahisa Kawasaki (尺八)

幼少より父、川崎銀豊師より琴古流尺八を学ぶ。その後、山陰尺八道場代表・範秀月師に琴古流尺八及び普化尺八を師事し、現在は尺八貴風会主宰・三橋貴風師に古典本曲から現代邦楽まで幅広く師事する。
第50期NHK邦楽技能者育成会卒業。
尺八貴風会京都教室支部長・日本三曲協会会員。
第5回尺八新人王決定戦優勝、第8回東京邦楽コンクールにて現代邦楽研究所賞及び日本現代音楽協会賞受賞、第1回国際尺八コンクール入賞、第13回大阪国際音楽コンクール入賞、第12回ノープイ国際音楽コンクール入賞(部門最高位)及び審査員特別賞受賞
国内外は勿論、海外公演にも多数参加し、古典本曲から現代音楽まで幅広く取り組み、洋楽器とのセッションや様々なジャンルとの共演も積極的に行う。また尺八音楽、ならびに邦楽の普及と後進の育成のため、教授活動にも力を入れている。

仲秋の名月を「和」と「洋」のコラボレーションでお楽しみください



生駒ロータリークラブ

お問い合わせ 生駒ロータリークラブ
TEL. 0743-75-7631
クラブ幹事 中谷 裕二郎 080-4007-3437

